

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります
基本計画(施策)	1-2-7	・克雪・利雪・親雪の推進と充実

	課	係
主管課・係	建設課	管理係
関係課・係	健康福祉課	社会福祉係
	商工観光課	観光交流係
	商工観光課	商工振興係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民が、冬期間でも安全安心な生活ができるライフラインの維持管理と、充実した居住環境が整備されている。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①冬期間でも安全安心に暮らせる町道路線の維持管理。 ②除雪ネットワーク登録事業者による、地域で支え合う高齢者世帯等の除雪支援。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 流雪溝整備延長</td> <td>m</td> <td>7,209</td> <td>※7,209</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> </tr> <tr> <td>B 除雪ボランティア団体数</td> <td>団体</td> <td>158</td> <td>70</td> <td>153</td> <td>150</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 流雪溝整備延長	m	7,209	※7,209	7,209	7,209	7,209	B 除雪ボランティア団体数	団体	158	70	153	150	158	C							D						
	単位			令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 流雪溝整備延長	m	7,209	※7,209	7,209	7,209	7,209																																			
B 除雪ボランティア団体数	団体	158	70	153	150	158																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>既に整備目標を達成しているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>計画箇所の整備が完了しているため。</td> </tr> <tr> <td>B ① 大きく上回った</td> <td>既に目標を大きく上回っているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>現状の登録団体を維持する。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	既に整備目標を達成しているため。	① 既に目標クリア	計画箇所の整備が完了しているため。	B ① 大きく上回った	既に目標を大きく上回っているため。	① 既に目標クリア	現状の登録団体を維持する。	C				D				<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか？</p> <p>・民間事業者との委託契約により、冬期間の安全な道路交通の確保に向けた除排雪を実施。 ・老朽化した除雪機械の更新。 ・除雪オペレーター育成支援事業により、町内事業所の除雪オペレーターの育成を支援した。 ・高齢者世帯等の円滑な除雪体制を構築するための窓口整備と、除雪ネットワーク登録事業者による除雪支援の実施。</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	既に整備目標を達成しているため。	① 既に目標クリア	計画箇所の整備が完了しているため。																																						
B ① 大きく上回った	既に目標を大きく上回っているため。	① 既に目標クリア	現状の登録団体を維持する。																																						
C																																									
D																																									
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>シーズンオフにアンケート調査で意見を集約し、除雪会議で見直し案等を説明。</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬期間でも安心して暮らせる生活環境が整備された。 ・除雪オペレーター育成支援事業により、担い手の育成が図られた。 ・除雪ネットワーク登録事業者に除雪作業を委託し、高齢者世帯等の除雪作業を支援した。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局地的な集中降雪による除雪対応の遅れや経費の増大、雪押場の確保等が懸念される。 ・安定した除雪体制を構築するための、長期的視点に立った除雪オペレーターの育成。 ・高齢者世帯等の増加に対応する、除雪支援体制の維持。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>除雪オペレーター育成支援事業は、がんばる企業・人材育成事業と制度が類似しているため、制度の一本化に向けた検討を進める。</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を維持することで、冬期間でも安全安心に暮らせる町道路線の維持管理が可能。 ・除雪支援を行うことにより、冬期間における高齢者世帯等の除雪の不安を解消するとともに、見守り活動も同時に行うことにより高齢者世帯等の安全・安心な生活環境の維持が可能。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交付金等を活用し、老朽化した除雪機械を計画的に更新。 ・排雪経費を抑制するために、十分な雪押場を確保。 ・高齢者世帯等の増加に伴い、登録業者の維持拡大と除雪支援体制の強化を図る。
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和3年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	令和4年度予算額
01	除雪事業	建設課	目的	冬期間の安全安心な道路交通を確保する。		
			概要	除雪事業者との委託契約により、冬期間の安全安心な道路交通を確保するための除排雪の実施。		
			成果	冬期間でも安心して暮らせる生活環境が整備された。		
		管理係	問題	豪雪時における出勤態勢の確保と、少雪期間中の待機補償。		
			対策	①継続 除雪オペレーター育成と、待機補償制度の見直し。		
			事業費	153,515	391,220	300,000
02	除雪ネットワーク 事業(窓口整備)	建設課	目的	高齢者世帯等の円滑な除雪体制を構築する。		
			概要	各地域に支援窓口を整備し、高齢者世帯等の除雪作業を支援する。		
			成果	各地域の支援窓口の認知度が向上し、高齢者世帯等の除雪支援以外の除雪作業の依頼が増加傾向にある。		
		管理係	問題	除雪作業に関するニーズが多様化・複雑化しており、支援事業者とのマッチングに苦慮している。		
			対策	①継続 ニーズに対応した除雪作業を除雪ネットワークを活用して作業分担できる体制を構築する。		
			事業費	9,559	9,593	10,000
03	除雪ネットワーク 事業(高齢者世帯 等除雪支援)	健康福祉課	目的	冬期間における高齢者世帯等の安全確保と福祉の増進を図る。		
			概要	高齢者世帯等の除雪作業に要する費用の一部を助成する。		
			成果	除雪費に対する高齢者世帯等の負担軽減が図られた。		
		社会福祉係	問題	登録除雪事業者の高齢化と減少が問題となっている。		
			対策	①継続 除雪支援事業者の掘り起こしと、除雪ネットワークを活用した他地域との除雪支援協力体制を構築する。		
			事業費	1,003	10,525	16,800
04	除雪機械整備事 業	建設課	目的	除雪事業の円滑化。		
			概要	老朽化した除雪機械を更新し、機動力を強化する。		
			成果	交付金等を活用し、館岩地域の除雪機械1台(14t級)を更新した。		
		管理係	問題	近年の更新機械の抑制による、老朽化の進行と整備費等の増加。		
			対策	①継続 交付金等を活用し、計画的に除雪機械を更新する。		
			事業費	63,664	36,300	40,000
05	除雪オペレーター 育成支援事業 (がんばる企業・人 材育成事業と統 合)	商工観光課	目的	町内事業所におけるオペレーター育成を支援し、町民の安全・安心を確保する。		
			概要	町内事業所及び高齢者世帯等除雪支援事業所が行う除雪オペレーター育成に係る経費を支援した。		
			成果	1事業所(1名)の除雪オペレーター育成が図られた。		
		商工振興係	問題	除雪オペレーターの担い手確保と継続的な支援体制の維持。		
			対策	①継続 県の除雪オペレーター育成支援事業と差別化を図り、町道路線等の除雪オペレーター育成を継続する。		
			事業費	105	77	0
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			227,846	447,715	366,800	368,800